

実践で使いたい!

# Excel

便利

テクニック



第23回

## 金額を千円、万円単位で表示する

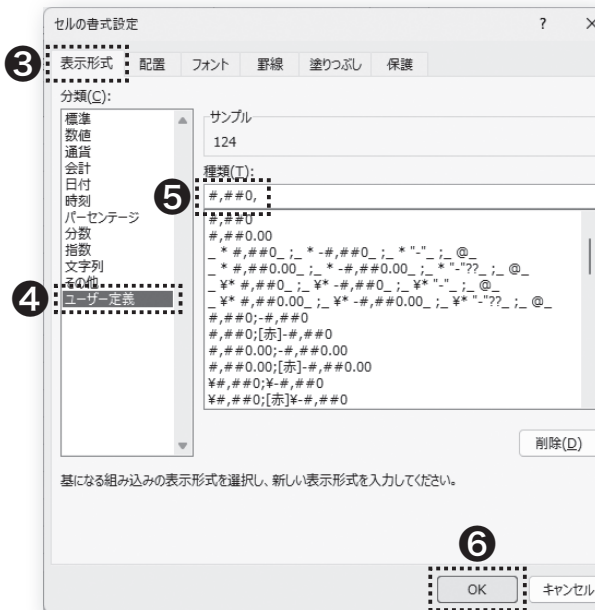
仕事で毎日使うExcelには、あまり知られていない機能がたくさんあります。この連載では、経理業務や人事業務で使える便利テクニックを紹介します。

テクニカルライター 岡田 泰子

画面1



画面2



金額はその額が大きくなると、千円、万円単位で表示することで理解しやすくなります。決算書等では、百万円単位にすることもあ  
るでしょう。

エクセルで金額の表示を千円や百万円単位にするときは、セルの表示形式を変えます。万円単位にしたいときは、千の位で四捨五入する数式を加えます。

**金額を千円単位で表示する**

エクセルでは、次のように表示形式を変えると百の位で四捨五入が行なわれ、金額を千円単位で表示できます。

- ① 千円単位で表示したいセルの範囲を選択する (画面1)
  - ② 右クリックして「セルの書式設定」を選ぶ
  - ③ 「表示形式」タブをクリックする (画面2)
  - ④ 「分類」欄で「ユーザー定義」を選択する
  - ⑤ 「種類」欄に「###0」と入力する (最後にカンマを付けるのは、下3桁を省略することを意味する)
  - ⑥ 「OK」をクリックする
  - ⑦ 表示が千円単位に変わる (画面3)
- この設定は表示だけを変えているので、元の数値はそのまま保存されています。
- 元の表示に戻したければ、手順⑤で「G/標準」を選んでください。また、「###0」と最後にカンマを2つ入力すれば、百万円単位になります。
- 金額を万円単位で表示する**
- 金額を万円単位で表示したい場合は、元の金額を「10,000」で割って整数になるように、「ROUND」関数を使って小数点第1位を四捨五入する数式をつくれます。

画面4

C2		✕ ✓ <i>fx</i>	=ROUND(B2	
	A	B	C	D
1	部屋タイプ	②	価①(万円)	
2	Aタイプ	45,685,000	=ROUND(B2	
3	Bタイプ	66,834,000	ROUND(数値, 桁数)	
4	Cタイプ	69,225,000		
5	Dタイプ	86,566,000		
6				

画面3

	A	B	C	D	E
1		(千円)			
2	福利厚生費	124			
3	販売促進費	368			
4	賃借料	279			
5					
6					
7					
8					
9					

画面5

TEXT		✕ ✓ <i>fx</i>	=ROUND(B2/10000,0)	
	A	B	C	D
1	部屋タイプ		価格 (万円)	③
2	A タイプ	45,685,000	=ROUND(B2/10000,0)	
3	Bタイプ	66,834,000		
4	Cタイプ	69,225,000		
5	Dタイプ	86,566,000		
6				

画面6

C2		✕ ✓ <i>fx</i>	=ROUND(B2/10000,0)	
	A	B	C	D
1	部屋タイプ		価格 (万円)	
2	A タイプ	45,685,000	4,569	
3	Bタイプ	66,834,000		
4	Cタイプ	69,225,000		
5	Dタイプ	86,566,000		
6				

画面7

Q17		✕	✓	<i>fx</i>	
	B	C	D	E	
1		価格 (万円)			
2	45,685,000	4,569			
3	66,834,000	6,683			
4	69,225,000	6,923			
5	86,566,000	8,657			
6					
7	268,310,000	26,832			

- ① 万円単位の金額を表示させたセルを選択し、「=ROUND」と入力する(画面4)
- ② 元の金額のセル(B2)をクリックする
- ③ 続けて「/10000,0)」と入力する(カンマは区切りを、0は四捨五入する桁を意味する)(画面5)
- ④ 「Enter」キーを押す
- ⑤ 万円単位の金額が表示される(画面6)

ROUNDは四捨五入を行なう関数です。どこで四捨五入するかは、カンマのあとに続く数字で指定します。

「0」とすると小数点第1位、「1」とすると小数点第2位になり、「1」とすれば1の位、「10」とすると10の位でそれぞれ四捨五入します。

このように千円単位、万円単位などに表示を変えたとき、注意する点があります。

画面7では、万円単位にした金額がC列に表示されています。電卓で合計すると「26,832」です。ところがB列にある元金額の合計は「268,310,000」で、万円単位で表示すれば「268,310」です。このように四捨五入した数値による計算と元の数値を使った計算とは、結果に違いが出てきます。

これは四捨五入による誤差が原因です。千円単位にした数値は、電卓ではなくエクセルで計算すればズレは生じません。ROUND関数で四捨五入した場合は元の数値を使って計算してください。●